

# 北海道のくらしと天然繊維

会期 7月18日(土)～8月30日(日) 期間中無休

会場 北海道開拓の村 旧開拓使札幌本庁舎、村内各所

写真：蚕が作った繭からとった絹

## 人と繊維が紡いだ歴史

旧田村家北誠館蚕種製造所にて

### 【蚕の飼育】

7/24(金)～8/31(月) 10:30～15:30  
本物の蚕を飼育し、繭になるまでの成長の様子を、ご覧いただけます。  
※飼育終了後は、糸繰りの実演となります。

### 【糸繰り実演・体験】

8/9(日)～8/11(火) 10:30～15:30  
同場所にて、どなたでも希望の方は体験ができます。申込不要、直接現地へ。

主催：一般財団法人北海道歴史文化財団 協力：北海道博物館

【入場料金】 一般 1000 円、道内在住者（要証明書）・10 名以上の団体は 800 円

※高校生は、土曜日・10 名以上の団体の場合、無料

※中学生以下、65 歳以上、障がい者手帳・アプリをお持ちの方は無料

【お問合せ】〒004-0006 札幌市厚別区厚別町小野幌 50-1

TEL 011-898-2692 Eメール info@kaitaku.or.jp

# 展示内容

北海道開拓が進められた明治時代は、繊維といえば天然繊維でした。大正時代に入り、国内で人造絹糸の製造が始まって「亜麻（リネン）」と「羊毛（ウール）」などは、北海道の近代化を支える重要な天然繊維の素材でした。

この展示では、これらの天然繊維のほか、本州以南からの移入が主となっていた「絹（シルク）」・「木綿（コットン）」、アイヌによる樹皮繊維の利用など、様々な天然繊維の利用に注目し紹介します。

## 展示関連講演会・講座 （電話にて要予約）

電話：011-898-2692

本年より、講演会・講座のみにご参加の場合も、入場料が必要となります。

### 講演会

#### 「開拓期の養蚕」

講師：中島 宏一（野外博物館北海道開拓の村館長）

日時：7月19日（日） 13:30～15:00

会場：北海道開拓の村 旧開拓使札幌本庁舎地下講堂

入場料：必要

申込開始：6月20日（土）9:00～、先着150名

### 関連講座①

#### 「北海道の繊維産業」

講師：山際 秀紀氏（北海道博物館 学芸員）

日時：8月8日（土） 13:30～15:00

会場：北海道開拓の村 旧開拓使札幌本庁舎地下講堂

入場料：必要

申込開始：7月9日（木）9:00～、先着150名

### 関連講座②

#### 「アイヌ民族の繊維利用」

講師：大坂 拓氏（北海道博物館 学芸員）

日時：8月22日（土） 13:30～15:00

会場：北海道開拓の村 旧開拓使札幌本庁舎地下講堂

入場料：必要

申込開始：7月23日（木）9:00～、先着150名

### わら細工「ぞうり」

日時：8月22日（土）9:30～15:00

会場：北海道開拓の村

入場料：小学生 無料、付添の保護者は有料

対象：小学生高学年

定員：先着10名

申込開始：7月23日（木）9:00～

各行事の詳細は、開拓の村ホームページまたは年間行事案内をご覧ください。

### 開拓の村産藍で生葉染め

日時：8月23日（日）、24日（月）

各日①10:00～12:00 ②13:30～15:30

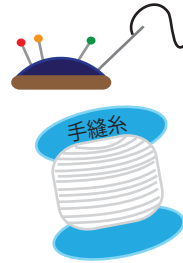
会場：北海道開拓の村

入場料：小学生以下・65歳以上無料、一般有料

対象・定員：8/23 小学生のいる家族 各回4組

8/24 一般 各回6名

申込開始：7月24日（金）9:00～



ウール製品



藁製品

絹

## 展示関連イベント （電話にて要予約）

電話：011-898-2692

### 「羊の毛に触れてみよう！」

～フェルトのストラップづくり～

日時：8月1日（土）

①10:00～12:00 ②13:30～15:30

会場：北海道開拓の村

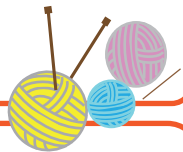
旧開拓使札幌本庁舎2階研修室

入場料：必要

対象：どなたでも

定員：各回先着10組

申込開始：7月2日（木）9:00～



野外博物館 北海道開拓の村（指定管理者：一般財団法人北海道歴史文化財団）

【開館時間】 5月～9月 9:00～17:00（入場16:30まで）

10月～4月 9:00～16:30（入場16:00まで）

【休館日】 5月～9月 無休

10月～4月 月曜日（祝日・振替休日の場合は、翌日）

12/29～1/3

※さっぽろ雪まつり期間の月曜日は開館

○ 入場料 ○

一般 1,000円

道民割（要証明書）・10名以上団体 800円

中学生以下・65歳以上・

障がい者手帳・アプリお持ちの方 無料